

VOL.
08
2025年
1月

クローバーだより

年4回【1・4・7・10月】発行



Clover Hospital



新年のご挨拶 新しいクローバーhosptialに向けて

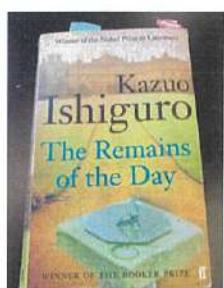
理事長 篠原 裕希

2040年問題に私たちはどう向き合うか

最近よく耳にする「2040年問題」とは、「高齢者の急増」と「現役世代の急減」による各分野における社会問題の総称で、言い換えれば「人生100年時代の始まり」です。医療介護分野においては、深刻化する「人材不足への対応」と「社会保障制度の維持」が待ったなしです。

昨年、厚生労働省が発出した3つのキーワード ①高齢者救急、②在宅医療、③救急医療。クローバーhosptialは、今年最大の目標「地域包括医療病棟※」でそれに応えるべく現在病院改築を行っています。

※高齢者の救急搬送・入院を受け入れる病棟



Kazuo Ishiguro 著
邦題「日の名残り」

すでに当法人には、24時間365日対応可能な大規模在宅医療、超強化型老人保健施設、通所リハビリテーション、介護付有料老人ホームがあり、患者様の相談窓口として充実した患者サポートセンターを設けています。

私が考える組織づくりの要諦は、「ビジョンの明確さ」「風通しの良さ」「スタッフへの感謝」です。敬愛するKazuo Ishiguroの著作には、『組織の質は、「dignity（尊厳）」の保持、「greatness（寛容）」の備えである』とあります。

新しいクローバーhosptialをあたたかく見守ってください。

医療療養病棟・特殊疾患病棟廃止のお知らせ

当院では現在、病棟の一部で改修・リノベーション工事を行っております。この工事を経て、2025年夏頃より現在の医療療養病棟および特殊疾患病棟を地域包括ケア病棟へ転換する予定となっております。

つきましては、医療療養病棟および特殊疾患病棟の入院の新規お受け入れを終了いたしました。現在ご入院中の患者様におかれましては、当院が責任を持ちましてご転院・ご転居先となる医療機関等をご案内いたします。

ご不便をおかけいたしますが、皆さまのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。



医療法人篠原湘南クリニック クローバーhosptial

基本理念

- 地域に密着した
- 「入院のできる在宅医療」
- 「医療のある介護の実践」

ホームページ



病院憲章

1. 伝統と歴史を認識し、患者様・地域・職員から選ばれる病院をめざします
2. 一人ひとりが親身になって、すべての患者様を支援します
3. 常に在宅復帰の可能性を追求し、最新・良質なチーム医療・介護を提供します

Follow us!

instagram



CLOVER-HOSPITAL

幅広い領域で活躍できるジェネラリストを育成 リハビリテーション部 森ホスピタル長

ー リハビリテーション部について

法人全体でセラピスト89人（PT53人・OT26人・ST10人）、リハクラーク7人、全体で96人のスタッフが在籍しています。



チームワークのよいリハビリテーション部

ー クローバーのリハビリの特徴

「その人の想いと生活に寄り添い、質の高いチームリハビリテーションを提供する」というVisionを掲げ、それを担う医療・介護の幅広い領域で活躍できるセラピスト（ジェネラリスト）育成に力を入れています。

毎年10人以上の新卒セラピストを受け入れ、当院や法人内の介護施設で臨床・教育を行っています。患者様は、法人内施設から入院される方や在宅医療に移行される方も多くいらっしゃいます。顔の見える引継ぎができること、退院後の経過を追えること等が特徴です。

ー 大切にしていること

患者様・ご家族の想いと生活に寄り添うことの大切にしています。患者様・ご利用者様の多くは、人生の大先輩です。我々自身から寄り添う姿勢がなければ、適切なリハビリテーションは成立しないと考えます。

リハビリテーション部のVisionは、責任者・管理者だけでなく、セラピスト全員に共通した大切な事と位置付けています。

ー やりがいや喜びを感じること

臨床に携わり、患者様・ご利用者様、そのご家族から感謝していただけた時、その人らしい生活が獲得できて喜んでいただけた時にやりがいを感じます。また、職位上、現場職員が同じ様な経験をした時には喜びを感じます。

ー 今後の目標について

より地域のニーズに応えられる体制へと進化すべく、病棟再編を計画しています。リハビリテーション部は、リハビリが必要な患者様が増えたとしても、患者様1人1人に親身になって支援いたします。法人理念に沿って地域に貢献し、それを職員が実感できるような組織でありたいと思っています。

地域医療研修や学生実習、職業体験を受け入れています

クローバーホスピタルは、地域医療研修施設です。医師・看護師・セラピストなどを目指す学生の実習や、近隣中高生の職場体験も積極的に受け入れています。

診察やリハビリの現場で懸命に勉強していますが、至らないこともあるかもしれません。ご指導ご鞭撻と共に、未来を担う彼らと一緒に応援していただけますと幸いです。



介護付有料老人ホーム
クローバーガーデン

藤沢三師会主催 市民公開講演会が開催 テーマ：「食べる喜び」感じていますか？



藤沢三師会（藤沢市医師会・藤沢市歯科医師会・藤沢市薬剤師会）主催、

藤沢市後援の市民公開講演会で、患者サポートセンター長 若木美佐医師が講演します。

会 場：藤沢商工会議所 ミナパーク 6階 多目的ホール

日 時：2025年 3月 6日（木）19:00～（開場18:30）

入場料：無料（直接会場へお越しください）

内 容：講演 1. オーラルフレイルについて

日本大学松戸歯学部口腔外科学講座教授

石井 良昌 先生

講演 2. 誤嚥性肺炎について

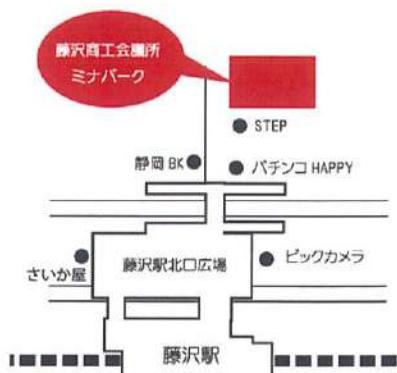
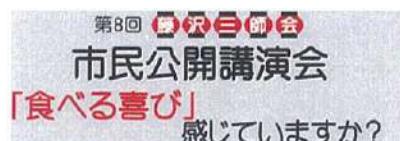
クローバーホスピタル患者サポートセンター長

若木 美佐 先生

講演 3. 「きちんと薬をのむこと」とは？

湘南辻堂薬局 内山 一成 先生

問合せ：藤沢市歯科医師会 0466 (26) 3310



本の紹介 「死ぬということ」

推薦者：クローバーヴィラ 施設長 仲野 明 先生

著者はノーベル賞受賞者の中山先生も称賛している黒木登志夫氏。ピンピン生きて、最期はコロリではなくごろりと時間をかけましょうと書いてあります。ごろりだと時間があるので周りも本人も準備ができるということです。

終末期の心得が書かれた様々な本の中で、この本をお勧めする理由は、著者がものすごい数の文献を読んで書いた本だからです。参考文献がここまで列挙されている新書を読んだことがありません。

～医学的に、実務的に、文学的に～

編集後記

本年もよろしくお願ひいたします。2014年に流行語大賞にノミネートされた「2025年問題」（トップ10には入っていない）、あっという間に10年が過ぎ、医療機関は「2040年問題」に向けて動き出しています。当院もリノベーション工事後に地域の皆さまのニーズに沿えるよう病床機能を変更します。（広報企画課）



正面入り口も工事が始まりました



Fellow
us!



通所リハビリテーション



クローバー居宅介護支援事業所

外来担当医表

診療が変更になる場合もございます
外来・HPでご確認ください

午前の診療受付時間 ⇒ 8時30分~12時00分まで (診療開始時間は9時から)

2025年1月現在

	診療科目	月	火	水	木	金	土
午 前	一般内科	丹野 (10:30から) 若木	鈴木(勇) 加納	鈴木(勇) 篠原(歩)	仲野 松下	鈴木(勇) 石渡	松枝 中村(圭)
	呼吸器内科	若木	鈴木(勇)	鈴木(勇)	松下	鈴木(勇) 石渡	
	消化器内科			篠原(歩)			松枝
	アレルギー科		鈴木(勇)	鈴木(勇)		鈴木(勇)	
	脳神経内科	丹野 (10:30から)					
	泌尿器科			★前田			
	循環器内科						中村(圭)
	内視鏡	★篠原(歩)	★篠原(歩)			★仲野	★中村(明)
	整形外科 リハビリテーション科						★稻垣 (第3週)

午後の診療受付時間 ⇒ 13時30分~16時00分まで (診療開始時間は14時から)

	診療科目	月	火	水	木	金	土
午 後	一般内科		内科担当医				休 診
	禁煙外来			★鈴木(勇) (15:00から)			
	漢方外来				★鈴木(ま)		
	皮膚科	門倉 (予約不要)					
	循環器内科			★長嶋		★長嶋	
	脳神経外科				★専門医 (14:30から)		
	整形外科 リハビリテーション科						

★印は予約制となります。受診をご希望の際は受付もしくはお電話にて御予約をお願いいたします。

月曜日の丹野医師の脳神経内科は、9時00分から10時30分までは予約制です。

※当院は日本アレルギー学会専門医教育施設、及び日本呼吸器学会関連施設です。

休診日	土曜午後・日曜・祝日は定休日です。
お知らせ	<p>発熱・かぜ症状のある患者さまは外来直通へお電話の上、ご来院ください 採血予定・採血希望の方は受付終了時間の30分前までに御来院をお願い致します。 緊急時以外は、当日に検査結果のご説明が行えない場合があります。</p> <p>受診、休診のお問い合わせは下記の番号までお願いいたします。</p>



所在地：藤沢市鵠沼石上3-3-6

代表番号：0466-22-7111

外来予約直通番号：0466-22-7168